

第239回教育研究評議会＜議事要録＞

日 時	令和7年4月14日（月）14:00～16:00
場 所	＜Web 会議により実施（Microsoft Teams を使用）＞ 本部棟5階 大会議室
出席者	大谷学長，増永理事，松崎理事，金山理事，椎名理事，大川理事，片岡副学長， 齋藤副学長，高橋副学長，松本副学長，河野副学長，小俣副学長，三浦副学長， 鬼形副学長，浅田法文学部長，川路教育学部長，山崎人間科学部長， 石原医学部長，亀井総合理工学部長，三原材料エネルギー学部長， 上野生物資源科学部長，丸橋評議員，縄田評議員，加川評議員，竹谷評議員， 三好評議員，小林評議員，浦野評議員，津本評議員，伊藤評議員，黒岩評議員， 山本評議員
欠席者	飯野評議員
オブザーバー	栗原監事 〔陪席：企画部長，研究・地方創生部長，教育・学生支援部長，総務部長， 財務部長，松江地区学部等事務部長，医学部事務部長， 監査室長事務取扱〕

議事に先立ち，学長から新任の評議員及び部長の紹介があった。

議決事項1 名誉教授称号授与規則の運用に関する申合せの一部改正について

- 学長から資料に基づき，名誉教授称号授与規則の運用に関する申合せの一部改正について説明があり，審議の結果，原案通り議決された。

議決事項2 学長選考・監察会議委員の選出について

- 増永理事から資料に基づき，学長選考・監察会議委員の選出について，教育研究評議会から選出する委員7名の内2名の評議員（磯村人間科学部長，伊藤総合理工学部長）の任期が令和7年3月末に満了し，もって学長選考・監察会議委員の任期が満了したことから，新たに委員2名を選出する必要があるとの説明があった。
- 上野生物資源科学部長から，慣例では教育研究評議会からは各学部長を学長選考・監察会議の委員に選出しており，4月に学部長に就任した山崎人間科学部長，亀井総合理工学部長を選出してはどうかとの提案があった。
- 上記審議の結果，上野生物資源科学部長の提案通り議決された。

報告事項1 第4期中期目標・中期計画及び島根大学ビジョンに係る令和7年度実行計画（案）について

- 増永理事から資料に基づき，第4期中期目標・中期計画及び島根大学ビジョンに係る令和7年度実行計画（案）について報告があった。続けて，松崎理事，片岡副学長及び高橋副学長から各担当項目に係る補足説明があった。
- 上野生物資源科学部長から，令和6年度実績の状況及び今後の各学部への数値目標の提示時期等について質問があり，高橋副学長及び片岡副学長からそれぞれ提示時期について回答があった。続けて上野生物資源科学部長から，各学部への提示にあたっては，実績の算定対象となる期間等についても示して欲しいとの要望があった。
- 亀井総合理工学部長から，どのようにすれば数値目標を達成できるか，相互にアイディアを出し合えるような形で進めて欲しいとの意見があった。

報告事項2 令和7年度実績報告書等の作成スケジュールについて

- 増永理事から資料に基づき、令和7年度実績報告書等の作成スケジュールについて報告があった。

報告事項3 令和7年度入試実施結果について

- 松崎理事から資料に基づき、令和7年度入試実施結果について報告があった。

報告事項4 株式会社出雲村田製作所及び国立大学法人島根大学の連携協力に関する協定書の締結について

- 金山理事から資料に基づき、株式会社出雲村田製作所及び国立大学法人島根大学の連携協力に関する協定書の締結について報告があった。

報告事項5 令和7年度予算編成方針について

- 大川理事から資料に基づき、令和7年度予算編成方針について報告があった。

報告事項6 令和7年度予算について

- 大川理事から資料に基づき、令和7年度予算について報告があった。
- 浅田法文学部長から、予算の減額要因等について学部別の状況を提示することは可能かとの質問があり、学長から、各学部からの要望に応じて対応したい、また、今年度予算に係る全学的な説明会を検討しているとの回答があった。
- 亀井総合理工学部長から、教員の研究時間の確保に向けた環境づくりも重要ではないかとの意見があり、学長から、各部局とも相談しながら、教育と研究の総合的なバランスやDX推進等も含め、管理業務の整理等の検討を進めたいとの発言があった。

報告事項7 令和7年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の評価結果の詳細及び評価改善に向けた取組について

- 大川理事から資料に基づき、令和7年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の評価結果の詳細及び評価改善に向けた取組について報告があった。
- 増永理事から、評価の低い項目を認識しながら、全学的に戦略を考えていく必要があるとの発言があった。
- 齋藤副学長から、昨年度行った取組の結果、どのような変化が生じたかが分かるデータがあれば、昨年度の取組に対する評価の検証や今後どのような取組が必要か検討できるのではないかと意見があった。

報告事項8 令和7年度公的研究費等の不正使用防止に関する教育及び啓発活動の実施計画について

- 大川理事から資料に基づき、令和7年度公的研究費等の不正使用防止に関する教育及び啓発活動の実施計画について報告があった。

報告事項9 公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和7年度第1四半期）について

- 大川理事から資料に基づき、公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和7年度第1四半期）について報告があった。

報告事項 10 国際交流協定の更新および終結について

- 報告事項 10 は書面をもって報告に代えた。

報告事項 11 教員の採用等について

- 報告事項 11 は書面をもって報告に代えた。